



## 国内で麻疹（はしか）患者が増加しています

国内外で麻疹が流行しています。全国の医療機関から報告された麻疹の患者数は、R8 年 1 月からの累計が 100 人となり、昨年の同時期の 22 人を大幅に上回っています。昨年は、主に海外渡航歴のある方を中心に感染がみられていましたが、今年 2 月以降は、海外渡航歴のない人も含めて感染事例が増えています。



出典：国立健康危機管理研究機構 ※2026 年は 3 月 11 日までの速報値

県内においても昨年 5 月に麻疹患者が発生しています。

### 麻疹の主な特徴と症状

- 感染経路：空気感染（飛沫感染）
- 潜伏期：10～12 日
- 主な症状
  - （※患者と接触した後 2 週間程度は注意しましょう）
  - ・発熱 ・全身の発しん
  - ・咳 ・鼻水 ・目の充血 など
  - ※脳炎を起こす恐れもあります。

### 麻疹はワクチン接種が最も有効な予防方法です！

- 定期接種を受けましょう
  - 1 歳児と小学校入学前 1 年間の幼児は定期接種の対象です。
  - 1 回の接種では免疫がつかない方もいるため、2 回の接種が大切です。
- 医療・教育関係者、海外渡航を計画している方はワクチン接種を推奨します。
  - 2 回のワクチン接種歴があるか確認し、未接種の場合は予防接種を受けましょう。

## 花粉の飛散がピークの時期です

花粉症の症状を緩和したり、発症を遅らせたりするためにも知識を持ち、予防しましょう。下記に花粉症の予防と対策方法などを解説していますので、ぜひご活用ください。県内の花粉情報はこちらから↓

福井県花粉情報

### 予防・対策

- ・マスクや眼鏡の着用 ・帰宅時のうがい、手洗い、洗顔
- ・衣類の素材に注意する
  - （○：綿・ポリエステル ×：ウール）
- ・十分な睡眠の確保 ・飲酒、喫煙を控える

## RS ウイルスワクチンが定期接種対象になります

RS ウイルス感染症は、RS ウイルスの感染による急性の呼吸器感染症です。乳幼児に多く、重症化することがあります。

詳しくは厚労省 HP をご覧ください→



### 【RS ウイルスワクチンについて】

○定期接種対象者：

**妊娠 28 週 0 日から 36 週 6 日までの妊婦の方**

○ワクチン接種により、母胎でできた抗体が胎児に移行し、乳児が出生時から予防効果を得ることができます。



### 【発信者】

若狭健康福祉センター 地域保健課  
TEL:0770-52-1301 FAX:0770-52-1058 メール:w-fukusi-c@pref.fukui.lg.jp  
※ご不明な点やご意見は上記へ連絡してください。